

# 1. 調査の概要と説明文書

## 1. 調査課題名

ソフトテニス運動部活動の地域移行における受け皿となる地域クラブ実態と地域クラブが抱えている課題に関する探索的研究 ― 全国 47 都道府県を対象としたミックスメソッド研究―

## 2. 調査目的

本調査では、令和 8 年からの運動部活動地域移行が開始されることに注目し、ソフトテニス地域クラブの実態や現状に関するエビデンスを構築する目的で疫学的調査を行います。そのため、全国 47 都道府県を対象に地域で活動しているソフトテニスクラブの実態及び地域クラブが抱えている課題についてミックスメソッド手法を用いて実施します。

## 3. 対象者と調査期間

対象者は、全国各都道府県連盟に登録されている地域クラブ担当者とし、令和 6 年 10 月 22 日～11 月 5 日の期間で調査を実施します。

## 5. 調査方法

日本ソフトテニス連盟に加盟している各都道府県競技団体へ調査の依頼をし、その後、各連盟から連盟登録をしている各地域クラブ代表者へ調査に関する情報を周知します。調査は google forms を利用したオンライン方式（無記名）、調査結果は統計的に処理されるため、回答者の個人（クラブ名）が特定されることはありません。

## 6. 個人情報の保護に関して

本調査は、ソフトテニス発展のために行われるものであり、学術的な視点から調査を進めます。調査の結果は、全て統計的に処理されるため記入内容によって個人情報等が特定されることはありません。また、調査によって得られた個人データ等を本調査の目的以外に使用することはありません。

## 7. データの管理

調査項目に関する情報は、電子データのみで管理されるため、パスワードをかけた形で適正に保存されます。また、調査を担当する責任者によって解析されるほか、分析チームだけが見ることができるようになります。

本調査結果を公的な場（研修会、学会など）で発表する際にも個人の情報が特定できない形で発表し、その上、データ情報の取り扱いには十分配慮し、外部に漏れないよう厳重に管理します。

## 8. インフォームド・コンセントに関する事項

本研究への参加は任意であり、参加に同意しないことにより不利益な対応を受けることはありません。

## 9. 調査の管理体制

<日本ソフトテニス連盟 運動部活動地域移行推進委員会>

委員長 小峯 秋二（北翔大学生涯スポーツ学部スポーツ教育学科）

委員 朴 相俊（佐久大学大学院看護学研究科・看護学部看護学科）

## 10. 調査に関するお問い合わせ先

佐久大学大学院・看護学部 教授 朴 相俊 TEL：080-5516-0503 E-mail：s-park@saku.ac.jp